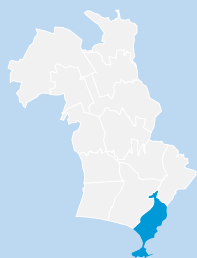


# 片瀬地区



**1 片瀬山から見るまちなみ**  
片瀬丘陵は標高約60メートルの高台の住宅地。藤沢市街地、湘南海岸、富士山が一望できます。



**コラム** 片瀬山からの眺望場所はカメラマンにも人気があり、「マナーを守ろう」「撮影は静かに」の貼り紙があるほど。常立寺の梅も有名。



**2 真白き富士の峰 緑の江の島**  
冬の空気の澄んだ日に見る、江の島、湘南海岸、富士山は絶景です。



**3 江の島稚児ヶ淵**  
岩屋は海食洞窟で、江の島信仰の原点の地。岩屋には弘法大師作の弁財天を祀っていたとも。



**4 江の島展望灯台からの景色**  
湘南海岸線から三浦半島、伊豆半島、横浜ランドマークタワーまで、360度の眺望。



**5 江の島ヨットハーバー**  
昭和39年(1964年)、東京オリンピックのヨットレース会場として作られました。



**6 江島神社と参道**  
「辺津宮」は源実朝の創建と伝えられます。毎年7月14日、裸の若者が神輿を担いで海を渡ります。



**7 常立寺のしだれ梅**  
毎年2月から3月にかけて咲き誇るしだれ梅は圧巻です。毎年多くの観光客が訪れます。



**8 龍口寺五重塔**  
伝説では、あばれものの五頭竜が江の島弁財天の法力によって解脱し、山になったのが龍口山だそう。



**9 片瀬海岸**  
湘南海岸は、温暖な湘南を代表する場所で、人々が一年中サーフィンを楽しんでいます。



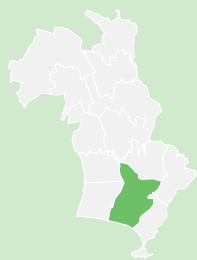
**10 境川河口付近 仏舍利塔とボートが見える川岸**  
片瀬山から海岸に掛けての川岸は、開放的な散歩道として人気があります。

# 鵜沼地区



## 1 マツ並木の続く住宅地

旧日清製粉の別荘の名残の松並木。皇后陛下美智子様はまだ幼かった頃、訪れたとも言われます。



## コラム

現在の鵜沼市民センターの裏あたりに、旅館東家があり、芥川龍之介、武者小路実篤らが度々訪れていました。現在も碑が残ります。温暖な気候から結核の療養地ともなっており、岸田劉生の麗子像は、療養中のこの地で描かれました。



## 2 石垣と松並木を継承する新しい住宅地 海辺の住まい

敷地際の石垣と松並木を残し、住むひとにも周辺環境にも配慮された住まいとなっています。



## 3 海岸線のまちなみ

マツの防砂林、高さの揃った建物、海岸線が一望できる、湘南を象徴するドライブコース。



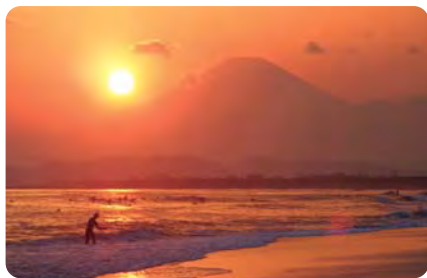
## 4 風情ある住宅地を走る江ノ電

江ノ電の柳小路駅から鵜沼駅の間の沿線の住宅は、緑が豊かで、のどかなまちなみ。



## 5 皇大神宮鎮守の森

藤沢で最古とも言われる皇大神宮のお祭りは、楠木正成などの人形山車で賑わいます。



## 6 鵜沼海岸

海岸には、その日、その時の天候や気温、風によって、空や、海の色にも変化があります。



## 7 緑豊かな遊歩道(引地川)

ジョギングやウォーキングをする人などが行き交う、静かで緑豊かな、海まで続く散歩道。



## 8 遊歩道と松とボート(境川)

休日の天気の良い日は、ジョギングや散歩、サイクリングを楽しむ人々で賑わう、人気の場所です。



## 9 マツの屋敷林そのままの公園

鵜沼の原風景である松林がまともに残っている松が岡公園は、地域の貴重な遺産です。



## 10 湿地の面影を残す桜小路公園

桜小路公園の蓮池には、鵜沼の地名の由来でもある湿地の面影が、そのまま残されています。